

Concert Schedule 2024

Tokyo University of the Arts





東京藝術大学奏楽堂

Significance of the concert

今日聴いた音楽は今日の記憶になる。

ここで聴いた音楽はこの記憶になる。

奏楽堂での演奏者との出会いは、人との出会い。

その人から音楽以上のものを感じ取ることができるだろう。

そして

あなたと一緒に聴いた人がいれば、あなたとその人との共有できる思い出になる。

あなたと一緒に聴いた人が1000人いれば、999人の人と語れる思い出ができる。

奏楽堂という場所に向かう時間は、まだ会っていない音楽を想像しながらの時間。

奏楽堂から帰る時間は出会った音楽を自分なりに創造する時間。

その時間は、その思い出は、その出会いは、

自分の人生を、いきいきとさせてくれるだろう。

東京藝術大学長 日比野克彦

◎奏楽堂データ

竣工：平成10年3月

形状：シューボックスタイプ

座席数：1,102席（オケピット使用時978席）

残響時間：1.7～2.4秒（可変式天井により変更可能）

設計：東京藝術大学施設課

（株）岡田新一設計事務所 （株）永田音響設計

施工：（株）大林組

◎パイプオルガンデータ

製造：フランス ガルニエ社製

仕様：3手鍵盤、足鍵盤、ストップ数76

パイプ数5,380本

完成：平成11年3月

本冊子の掲載データは 2024年3月25日現在 のものです。今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合もある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新の公演情報は、必ず本学のウェブサイトをご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp/>



※情報の変更、内容の修正は適宜ウェブサイト等でお知らせいたします。

この冊子の使い方

本パンフレットには 2024 年度前期 (2024 年 4 月から 2024 年 10 月) に開催される、東京藝術大学が主催するすべての公開演奏会 (公開試験等も含む)、および本学がその開催にあたって深く関わりを持つ演奏会を掲載しております。本学の敷地内にある、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 (藝高) の演奏会も一部掲載しました。

また、例年一般公開しておりました「学内演奏会」「学位審査演奏会」などは、公開の有無およびその決定日について現在未定です。決定次第ウェブサイトにてご案内いたします。

奏楽堂をはじめとして学内で行われる演奏会は、①開演時間②出演者③入場料④主催・問合せその他の各データを掲載しました。なお「木曜コンサート」《(財)台東区芸術文化財団と本学との共催》は、「旧奏楽堂」(上野公園内) で開催しますのでご注意ください。また、**奏楽堂で行われる演奏会は、一部の例外を除き、未就学児の入場をお断りしております**のでご了承ください。

〳〳コンサートをお楽しみいただくために〳〳

コンサートホールは、多くの方が一緒に楽しむ空間です。周囲の方々のこともご考慮いただき、お互い気持ちよく鑑賞できるよう心がけましょう。



演奏中の入退場はご遠慮ください。また遅刻された場合の入場も係員の指示に従ってください。



ホール内では携帯電話、スマートフォンなどすべての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。



時計のアラームは設定の解除をお願いいたします。



カメラ、スマホ、タブレット等、あらゆるデバイスでの写真撮影、録音、録画は著作権、肖像権の侵害にあたり禁止とさせていただきます。



ホール内は小さな音でもよく響きます。鈴のついたキーホルダー、ビニール袋など、お手元の荷物から音が出ないように、十分ご注意ください。大きなお手持荷物は受付でお預かりいたします。



余韻も音楽の一部です。拍手は指揮者のタクトが下りるまでお待ちください。



ホール内での飲食はご遠慮ください。



皆さまのご理解とご協力を
よろしくお願い申し上げます。

- 発熱等の体調不良時にはご来場をお控えください。
- そのほかの感染防止対策につきましては本学のウェブサイトをご覧ください。



補聴器をご利用のお客様へ 補聴器が正しく装着され、周囲に音が漏れていないかあらかじめ確認いただきますよう、よろしくお願いいたします。



車椅子をご利用のお客様へ 車椅子にお座りいただいたままご鑑賞いただけるスペースをご用意しております。チケットのご購入に関しては、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。その他のご相談は、演奏芸術センター TEL:050-5525-2300にて承ります。

**地震が
発生したとき**

奏楽堂は十分な耐震基準を満たした建物です。万が一、演奏中に大きな地震が発生した場合には、揺れがおさまるまで身を守って座席にてお待ちください。その後、避難が必要な事態になりましたら、係員が誘導いたしますので、その指示に従って落ち着いて行動してください。

藝大たんけん隊



第7回 | 続・藝大フィルを探検する

ブエノスアイレスは 燃えているか?

南へ! 未来へ!

¡ AL SUR ! ¡ AL FUTURO !

藝大フィル2023 アルゼンチン コロン劇場公演レポート



2023年12月6日(水) コロン劇場

©Arnaldo Colombaroli

東京藝術大学が誇るプロフェッショナル・オーケストラ、藝大フィルハーモニア管弦楽団(藝大フィル)は、2023年12月、地球の反対側にあるアルゼンチンブエノスアイレスのコロン劇場で公演を行いました。世界3大劇場のひとつとも称される同劇場での公演は、私たちの予想をはるかに超える現地の熱狂をもって終演となりました。今回の特集では、その模様をレポートしつつ、新しい展開に突入した藝大フィルの未来を見つめます。



コロン劇場正面



ステージ上での記念撮影

©Arnaldo Colombaroli

こんな熱狂的なカーテンコールを経験したことはかつてない。ブラームスの4番が終わると大きな拍手が巻き起こり、コロンの大きな空間を満たしていた聴衆は、アンコールの後さらにスタンディング・オベーションで出演者たちを讃え、指揮者・澤和樹や第1部のソリストである林英哲(和太鼓)と彼のチームまでもが、何度もステージに呼び戻された。

クラシック公演のカーテンコールで、「オーレ!オーレ!」の歓声が巻き起こるなど初めてだった。「なるほどサッカー世界一のお国柄」と思ったが、さすがにラテンの国でも「ここまで劇場全体が盛り上がることはないわ」と、コロンの広報担当者も驚いていた。その模様は世界中にライブ配信され、翌週にはNHK地上波の国際ニュースにより国内でも報道された。

藝大フィルによる今回の公演は、世界3大劇場のひとつとも称されるコロン劇場からの正式な招聘によって実現したものだ。過去に日本のオーケストラの演奏はあったがかなり昔のこと、劇場からの招きによるのは史上初であった。その演奏と喝采を見つめている現地の在留邦人の皆さんには、万感の思いがあったという。

コロ劇場は長らくブエノスアイレスの文化的象徴であり続けてきた。日本をルーツとし、異国の地で様々な経験を重ねてきた邦人の皆さんにとって、この場所で日本のオーケストラが招かれて演奏することは、とても喜ばしい出来事だそうだ。

当日のプログラムは、まずスメタナの《わが祖国》より〈モルダウ〉から始まった。冒頭から、遙か日本から来た演奏家と、故郷を離れて暮らす人々が改めて「祖国」を思う曲であった。前半のもう1曲は、実はこの南米公演を熱望しながら急逝された、元東京藝大副学長の松下功作曲による和太鼓協奏曲《飛天遊》。和太鼓のソロは第一人者の林英哲。現地の人々や若者には躍動感と興奮を、日系人や在留邦人には併せて郷愁も感じさせる熱演だった。



客席には日比野学長の姿も



メンバーたち

後半は指揮の澤先生が愛する1曲、ブラームスの交響曲第4番、そしてアンコールは外山雄三《管弦楽のためのラプソディ》。この夜は3000席を超えるチケットが早々に完売し、最上階まで満員の聴衆の中には、今日という日を待ち望んだ日系人の方をはじめ、現地の方々それも若い人の姿が多く見られた。そして客席には日比野克彦学長の姿も。ひときわ大きな声で、何度も何度も「ブラヴォー！」と叫んでいたのが印象的だった。

亜日修好125周年という決して短くない歴史の中で、日系人の皆さんが重ねてきた様々な想いが極まったのかもしれない。アルゼンチンの芸術文化を象徴するコロソ劇場で、日本のオーケストラとして史上初の快挙となった「同劇場からの招聘による公演」を行う。それは一つの「祭り」であり、その祭りの核を藝大フィルが担うことができたとすれば実に幸福なことであろう。

TEXT:阿南一徳

Acto 2 **ブエノスアイレスの藝大フィル、若き音楽家たちとの時間。**

ヨーロッパ経由でおよそ13時間×2本、丸1日以上に及ぶフライトを終えた12月3日朝、遂にオーケストラは、地球の反対側……アルゼンチンのブエノスアイレスに辿り着いた。貸切バスで市街に入ると間もなく、これは当地の「桜」のようなものだろうか……路肩の高い木々に藤やラベンダーのような紫色の花「ジャカランタ」が咲き誇る光景で、この地への到着を強く実感した。季節は日本とほぼ真逆で、朝晩は十数℃まで冷え込むものの、日中は東京の4～5月頃を思わせる気温と湿度。軽く汗ばみながら見かけるクリスマスツリーには、新鮮な趣があった。

時差調整の都合もあり、現地での最終リハーサルは滞在3日目に設定。初日はホテルにチェックイン後、市内でも屈指のタンゴハウス「エル・ビエホ・アルマセン」にて、本場のショーに熱狂！ダンスはもちろん、歌あり曲芸ありの、音楽的にも芸術的にも極めて充実した内容を通して、当地の伝統や気質、ホスピタリティに触れられたことは、コロソ劇場での演奏に少なからず良い影響を与えたに違いない。

しばし話題が逸れるが、アルゼンチンのグルメと言えば牛肉と赤ワイン！炭火と岩塩でじっくりシンプルに焼き上げるアルゼンチン流BBQ「アサード」を、当地の代表的品種「マルベック」の濃厚&



ジャカランタの花



タンゴショーを観る



「アサード」を豪快に食す



アカデミー校舎の入口



楽員も参加者も笑顔



マスタークラスの模様から

ジューシーなワインとともに…。現地日系人スタッフの方々の計らいで、存分に堪能することができた。ちなみにこの国では、牛の方が人間よりも数が多いのだとか…。

午後にリハーサルを控えた5日の朝、劇場から程近いモダンなビルに数名の楽員が招かれていた。ここ「コロン劇場芸術高等研究所 (Instituto Superior de Arte del Teatro Colón)」のオーケストラ・アカデミーで、一流の演奏家を目指し研鑽を積む学生たちに、マスタークラス(レッスン)を行うためだ。

ヴァイオリン(2)、チェロ、コントラバス、フルート、ファゴットの計5種6クラスに分かれ、約2時間のレッスン。1人ずつクラスの前で演奏させ、時に助言し、時に範奏を示しながら、各々の課題へのアプローチを考えさせていく。楽員の言葉に熱心に耳を傾け、頷く学生、範奏に目を輝かせる学生、圧倒されてちょっと悔しそうに笑みを浮かべる学生の様子が印象的だった。またある学生は、レッスン後のTVインタビューで「これまで習ったことと全く異なる観点からの指導で、とても興味深かった」と語った。

細かなニュアンスを伝えるにあたって言葉の違いが大きなハードルになるのではと、当初は楽員たちから懸念の声も上がっていたが、通訳として日系音楽家数名の協力が得られたこともあり、音楽と言葉を通じて活発なコミュニケーションが繰り返された。日頃の悩みを打ち明ける学生に、楽員が自身の経験を交えて親身に応えるシーンも見られた。

ホームの藝大では、オーケストラ奏者であると同時に、学生の隣で演奏を通して手本を示すことで指導にあたる立場でもある(学内では「演奏講師」という職名を持つ)藝大フィルの楽員たち。その持ち味が存分に発揮されたマスタークラスとなった。また、逆にここで当地の音楽家との、ひいては人と人とのつながりを感じたこともまた、翌夜の演奏に良い形で昇華されたことだろう。藝大フィルはただ演奏をするためだけに、この地に来たのではない。音楽という共通言語で、芸術的・文化的、そして人間的交流を図ったのである。

TEXT:山田大



Acto 3 旅の総括——藝大フィルの課題とその未来とは？

さて遠いブエノスアイレスでの公演を成功させ、世界にその実力を示しつつ、熱狂の模様を内外に発信した我が藝大フィルの「これから」はどうなるのか? どうあるべきなのか? 必ずしもすぐに立ち位置が大きく変わるわけではないだろう。年2回の「単定期演奏会」に加え、学生や新卒生ソリストとの競演(モーニングや新卒定期など)を通じた、また合唱定期やオペラ定期などにおける声楽科との協業を通じた様々な「教育的演奏活動」は、依然として藝大フィルの重要なミッションである。

ただそれらのミッションをこなしながらも、前号の特集インタビューで首席指揮者の山下一史教授、酒井敦事務局長(教授)がそれぞれ奇しくも主張されたように、「演奏機会の拡大(特に地方公演な



コロナ劇場支配人

ど外部に向けて」と、「(コロナの状況変化を踏まえた)さらなる集客の充実」が必須課題であると思われる。何やら難しく聞こえるかもしれないが、要は「もっと多くの皆様に聴いていただき、もっと藝大フィルを応援していただく!」ということだ。コロナ劇場での成功は、その目標を目指し歩みを進める覚悟を与えてくれたのではないだろうか?

活動の特殊性や学校としての制約もあり藝大フィルには残念ながらファンクラブがない。会員組織も存在しないが、毎回の定期演奏会や、併せて多彩な教育的公演をはじめ、今後増加するであろう地方公演など、様々なタッチポイント(接点)で藝大フィルの活動に足を運んでいただき、ユニークな楽団メンバーたちや抜群のチームワーク、そして何より彼らが紡ぎ出す音楽に共感していただく熱心なファンになっていただきたい。変化し進化し深化する、可能性に満ちた藝大フィルに喝采とエールを!

アルゼンチンからは戻るのも楽ではない、再び30時間のフライトを経て帰国。今も目を閉じれば、コロナ劇場を満たしたあの熱狂が聴こえる…。 TEXT:阿南一徳

※ 藝大フィルハーモニア管弦楽団の公式Facebookでは、藝大フィル関連公演の情報や、メンバーの活動・横顔、ちょっとした話などを発信していますので、ぜひフォローをお願いします(東京藝術大学演奏芸術センターのSNSでも一部の情報をご覧いただけます。併せてご利用ください)。



藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラ。前身の東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの《交響曲第5番「運命」》、《交響曲第9番「合唱付」》、チャイコフスキーの《交響曲第6番「悲愴」》を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての役割を担う。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。2017年にはチリ公演、2023年にはアルゼンチン公演を敢行している。

「藝大フィルを聴きに行こう!」 これからの公演予定

4月25日(木) 19時 藝大フィル定期演奏会(本頁下に関連記事) 5月18日(土) 15時 新卒業生紹介演奏会

5月23日(木)より24年度内全13回 各11時 モーニング・コンサート(P.11下に関連記事)

5月31日(金) 19時 創造の杜2024「作曲家ベートル・エトヴェシュ」(P.12に関連記事)

10月5日(土)・6日(日) 各14時 藝大オペラ定期《フィガロの結婚》 10月11日(金) 19時 藝大フィル定期演奏会

※会場はすべて藝大奏楽堂です。 ※出演者・曲目・料金等は、当該の情報ページをご参照ください。

4.25(木) 19:00開演 藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会

2つの「最後の交響曲」。これは辿りついた答えなのか、あるいは、新たな問い、なのか。

今回の藝大フィル定期では、2人の交響曲作曲家が20世紀に描いた「最後の交響曲」を採りあげます。多くの場合、作曲家の最後の交響曲は、カタルシスであったり枯淡の境地であったりするなど、「有終の美」を感じさせます。しかし、この2人の「最後の交響曲」はそういったところに当てはめるのが難しい作品と言えるかもしれません。彼らが最後に遺したものは、人生の最後に辿りついた答えだったのでしょうか。あるいは、新しい問い、なのでしょう。当日の公演パンフレットには、気鋭の音楽学者による曲目解説のほか、交響曲についての批評家のエッセイも掲載予定です。ぜひ公演を多角的にお楽しみいただければ幸いです。

公演の詳細は10ページをご覧ください。



東京藝術大学 奏楽堂座席表(全席配置)

座席数

正面席(8列席はなし) 958席
左右バルコニー席(72×2) 144席
計 1,102席

※車椅子用
3列 3. 4 33. 34
4列 3. 4 33. 34として使用
公称 1,100席

舞 台

BL 2 1	1 1	1 4 5 6 7 8 9 10 11 12	1 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	1 25 26 27 28 29 30 31 32 33 1	BR 1 2
2 1	2 2	2 4 5 6 7 8 9 10 11 12	2 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	2 25 26 27 28 29 30 31 32 33 2	2 2
3 1	3 3	3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	3 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	3 25 26 27 28 29 30 31 32 33 3	3 3
4 1	4 4	4 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	4 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	4 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 3	4 4
5 1	5 5	5 4 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	5 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	5 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 4	5 5
6 1	6 6	6 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	6 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	6 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5	6 6
7 1	7 7	7 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	7 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	7 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6	7 7
8 1	8 8	8 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	8 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	8 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7	8 8
9 1	9 9	9 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	9 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	9 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8	9 9
10 1	10 10	10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	10 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	10 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	10 10
11 1	11 11	11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	11 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	11 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	11 11
12 1	12 12	12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	12 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	12 12
13 1	13 13	13 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	13 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	13 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	13 13
14 1	14 14	14 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	14 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	14 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	14 14
15 1	15 15	15 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	15 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	15 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	15 15
16 1	16 16	16 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	16 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	16 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	16 16
17 1	17 17	17 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	17 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	17 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	17 17
18 1	18 18	18 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	18 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	18 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	18 18
19 1	19 19	19 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	19 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	19 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	19 19
20 1	20 20	20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	20 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	20 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	20 20
21 1	21 21	21 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	21 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	21 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	21 21
22 1	22 22	22 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	22 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	22 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	22 22
23 1	23 23	23 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	23 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	23 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	23 23
24 1	24 24	24 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	24 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	24 24
25 1	25 25	25 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	25 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	25 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	25 25
26 1	26 26	26 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	26 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	26 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	26 26
27 1	27 27	27 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	27 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	27 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	27 27
28 1	28 28	28 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	28 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	28 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	28 28
29 1	29 29	29 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	29 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	29 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	29 29
30 1	30 30	30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	30 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	30 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	30 30
31 1	31 31	31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	31 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	31 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	31 31
32 1	32 32	32 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	32 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	32 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	32 32
33 1	33 33	33 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	33 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	33 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	33 33
34 1	34 34	34 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	34 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	34 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	34 34
35 1	35 35	35 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	35 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	35 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	35 35
36 1	36 36	36 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	36 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	36 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 5 6 7 8 9	36 36
バルコニー席					バルコニー席

楽器等の略号の説明

- Fl:フルート
- Ob:オーボエ
- Cl:クラリネット
- Fg:ファゴット
- Sax:サクソフォーン
- Hr:ホルン
- Trp:トランペット
- Tb:トロンボーン
- Tuba:テューバ
- Vn:ヴァイオリン
- Va:ヴィオラ
- Vc:チェロ
- Cb:コントラバス
- Gt:ギター
- Hp:ハーブ
- Pf:ピアノ
- Cemb:チェンバロ
- Org:オルガン
- Perc:パーカッション
- Ds:ドラムス
- Sop:ソプラノ
- Mez:メゾソプラノ
- Alt:アルト
- Ten:テノール
- Bar:バリトン
- Bas:バス
- Chor:コーラス
- CM:
コンサートマスター

有料コンサートチケットお取り扱い

ヴォートル・チケットセンター
東京文化会館チケットサービス

<https://www.ticket.votre.co.jp/> 電話受付:03-5355-1280/平日10:00~18:00

チケットぴあ
イープラス(e+)

<https://www.t-bunka.jp/tickets/>
電話受付:03-5685-0650/10:00~18:00 休館日を除く
店頭販売:10:00~19:00 休館日を除く

<https://t.pia.jp/>
<https://eplus.jp/>

東京芸術大学生協同組合
(店頭販売のみ)

電話:03-3828-5669
営業日時はウェブサイトでご確認ください。 <https://www.univcoop.jp/geidai/>

- ▶ 外部主催演奏会については各主催者にお問い合わせください。
- ▶ 奏楽堂で行われる演奏会は、一部の演奏会を除き、未就学児の入場をご遠慮いたしておりますので、ご了承ください。
- ▶ 車椅子をご利用のお客様は、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。

Concert Schedule ²⁰²⁴ Apr. → Oct.

本冊子の掲載データは2024年3月末日現在のものです。

今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合がある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

最新の公演情報は、必ず本学のウェブサイトをご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp/>

※スケジュールは予告なしに変更になる場合もありますのでご了承ください

2024.4 APRIL

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

学生および高校生以下のチケットをお求めの方は、当日学生証をお持ちください。

6日(土)

(外部主催) **奏楽堂**

東京・春・音楽祭2024

ディオティマ弦楽四重奏団

シェーンベルク 弦楽四重奏曲 全曲演奏会

◎シェーンベルク:弦楽四重奏ニ長調、弦楽四重奏曲第1〜4番、《浄められた夜》他

①14:00 ②ディオティマ弦楽四重奏団、安達真理(Va)、中美穂(Vc)、レネケルイテン(Sop) ③7,500円、U-25 2,000円

④問合せ:東京・春・音楽祭サポートデスク TEL 050-3496-0202

20日(土)

奏楽堂

同声会新人演奏会 第1日

オルガン、ピアノ、弦楽器

①14:00 ③2,000円

21日(日)

奏楽堂

同声会新人演奏会 第2日

邦楽、管打楽器、声楽

①14:00 ③2,000円

18日(木)

奏楽堂

SOU × MODE 奏と装

コシノジュンコ × 東京藝術大学 コラボレーションショー

①19:00 ②コシノジュンコ、澤和樹(Vn)、筋内道彦、アンサンブル・コントラスツ ③9,000円

25日(木)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (藝大定期第421回)

◎ショスタコーヴィチ:交響曲第15番

◎ニールセン:交響曲第6番《素朴な交響曲》

①19:00 ②高関健(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③4,000円

18日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(ピアノ)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

過去の公演から



2023.4.23 同声会新人演奏会 第2日



2023.10.13 藝大フィルハーモニア管弦楽団 定期演奏会

9日(木)

奏楽堂

東京藝大シンフォニーオーケストラ
プロムナード・コンサート17

- ◎モーツァルト:交響曲第35番《ハフナー》
- ◎R.シュトラウス:交響詩《ティル・オイレンシュピーゲルの愉快ないたづら》
- ◎ブラームス:交響曲第2番
- ①19:00 ②梅田俊明(指揮)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ③一般2,500円、高校生以下500円

16日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(弦楽)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

18日(土)

奏楽堂

新卒業生紹介演奏会
(藝大定期第422回)

- ◎曲目後日発表
- ①15:00 ②現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 他 ③3,000円

23日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート1

- ◎シェーンベルク:ピアノ協奏曲
- ◎チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
- ①11:00 ②塩飽桃加(Pf)、窪田隼人(Vn)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

25日(土)

第6ホール

室内楽講座コンサート2024春

- ◎ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲第1番
- ◎モーツァルト:弦楽五重奏曲第4番
- ①15:00 ②磯谷莉佳(Pf)、松原勝也(Vn/Va)、山崎貴子/松北優里(Vn)、川邊宗一郎(Va)、松谷壮一郎(Vc) ③無料

31日(金)

奏楽堂

藝大21 創造の杜2024
「作曲家ペーテル・エトヴェシュ」

- ◎セイレーンの歌
- ◎スピーキング・ドラム
- ◎フォーカス(日本初演)
- ◎驚は音もなく大空を舞い
- ①19:00 ②藤本隆文(Perc)、須川展也(Sax)、ジョルト・ナジ(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③一般4,000円、学生1,500円

MORNING CONCERT 2024 /

東京藝術大学奏楽堂モーニング・コンサート 2024

モーニング・コンサートでは、試験で優秀な成績をおさめた現役学生が、音楽学部にも所属するプロフェッショナル・オーケストラ藝大フィルハーモニア管弦楽団とともに、ソリストとして協奏曲などを演奏します(作曲科の学生の場合は自作曲を藝大フィルが演奏)。各公演の詳細情報は、それぞれの月の公演情報ページからご確認ください。



昨年度のモーニング・コンサートより

- | | | |
|-----------------------|--------------------|----------------------|
| ① 5月23日(ピアノ、ヴァイオリン) | ⑥ 7月4日(サクソフォン、ピアノ) | 2025年 |
| ② 6月6日(作曲、ヴァイオリン) | ⑦ 7月18日(ソプラノ、オルガン) | ⑪ 1月14日(チューバ、ヴァイオリン) |
| ③ 6月13日(ファゴット、ヴァイオリン) | ⑧ 7月25日(作曲、ピアノ) | ⑫ 2月20日(トランペット、ピアノ) |
| ④ 6月20日(ソプラノ、ヴァイオリン) | ⑨ 8月29日(作曲、ピアノ) | ⑬ 3月13日(オーボエ、ピアノ) |
| ⑤ 6月27日(ハーブ、クラリネット) | ⑩ 9月5日(作曲、ヴァイオリン) | |

入場料▶前売各回1,500円※全席指定 各回 木曜日 | 11:00開演 10:30開場

エトヴェシュは、あなたの耳を求めている

5/31(金) 創造の杜 2024

2024年度の「創造の杜」では、ハンガリー出身で、長くドイツとフランスを拠点に指揮者・作曲家として活動してきたペーテル・エトヴェシュ(1944-)のオーケストラ作品を特集します。

エトヴェシュは、藤倉氏はじめ多くのアーティストを見出した教育者としても知られ、本公演の指揮を務めるジョルト・ナジ特別招聘教授もまた、彼に指揮を師事した高弟の一人です。

「作曲の際はいつも、オーディエンスの真ん中に座っている自分を想像するのです。そして耳を全開にして音楽を聴きます。そうして聞こえてきた音楽、私が体験したばかりの音楽を五線譜に書きつけるのです。私の音楽がこの音楽界で理解されてきたのは、私の音楽とオーディエンスの間にとっても強い繋がりがあからずです。」(ゼナイダ・デ・ゾプリとのインタビュー、2022年2月28日)この言葉が示すように、ペーテル・エトヴェシュの音楽は、聴取者を突き放すことなく、音を通じた対話を試みるかのように語りかけ、ときには答えのない問いを投げかけます。

今回の公演では、オーケストラ作品《セイレーンの歌》《鷺は音もなく大空を舞い》に加えて、打楽器協奏曲《スピーキング・ドラム》は藤本隆文教授、日本初演となるサクソフォン協奏曲《フォーカス》は須川展也招聘教授をソリストに迎えてお届けいたします。

日本においても自作を含むプログラムで客演を重ねてきたエトヴェシュですが、主要なオーケストラ作品をまとめて聴くことのできる演奏会は稀です。ぜひこの機会にエトヴェシュの「語り」をご堪能ください。



©Silvia Csibi

ペーテル・エトヴェシュ



ジョルト・ナジ 「創造の杜2022」より

音楽学部附属音楽高等学校

日本で唯一の国立の音楽高等学校である東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校(通称:藝高)は、2024年で創立70周年を迎えます。

公開実技試験

6月23日(日) **ピアノ** 奏楽堂
6月26日(水) **邦楽** 藝高201ホール
6月26日(水) **管打楽器** 藝高201ホール
6月28日(金) **作曲、弦楽器** 奏楽堂

創立70周年記念行事

10月27日(日) **作曲、ピアノ** 第6ホール
11月9日(土) **オーケストラ、邦楽、合唱** 奏楽堂
11月17日(日) **オーケストラ** 旧奏楽堂
11月17日(日) **邦楽** 第6ホール
12月1日(日) **ポップス** 奏楽堂

お問合せ▶電話:050-5525-2406 <https://geiko.geidai.ac.jp/>

6日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート2

- ◎大悟法はな香:「眩暈」管弦楽のための
- ◎ブラームス:ヴァイオリン協奏曲
- ①11:00 ②大悟法はな香(作曲)、倉沢菜紘(Vn)、ジョルト・ナジ(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

6日(木)

奏楽堂

東京藝大シンフォニーオーケストラ第69回定期演奏会(藝大定期423回)

- ◎ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲
- ◎ラヴェル:クーブランの墓
- ◎ディティユ:交響曲第1番
- ①19:00 ②ジョルト・ナジ(指揮)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ③一般2,500円、高校生以下500円

9日(日)

奏楽堂

東京藝大チェンバーオーケストラ第43回定期演奏会

- ◎J.C.バッハ:6つのシンフォニア op.6 より第1番
- ◎J.S.バッハ:オーボエとヴァイオリンのための協奏曲 二短調
- ◎フィンジン:オーボエと弦楽のためのインターリュード
- ◎チャイコフスキー:弦楽セレナーデ 八長調
- ①15:00 ②古井瑞穂(Ob)、玉井菜採(Vn)、東京藝大チェンバーオーケストラ ③2,500円

13日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート3

- ◎モーツァルト:ファゴット協奏曲
- ◎シューマン:ヴァイオリン協奏曲
- ①11:00 ②古賀朝也(Fg)、山田晃(Vn)、梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

過去の公演から



2023.7.30 和楽の美「源氏物語」夕顔・須磨の巻」

20日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート4

- ◎レスピーギ:夕暮れ
- ◎チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
- ①11:00 ②梶川なるみ(Sop)、巽千夏(Vn)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

20日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(邦楽)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

27日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート5

- ◎ボワエルデュー:ハーブ協奏曲
- ◎モーツァルト:クラリネット協奏曲
- ①11:00 ②小口陽香(Hp)、河合莉奈(Cl)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

28日(金)

第6ホール

オペラ・ハイライト第1期

- ①14:00 ②大学院音楽研究科オペラ専攻1年生 他
- ③無料(事前予約) ④予約方法は藝大ウェブサイトへ掲載予定

30日(日)

奏楽堂

藝大第九 ～チャリティコンサート vol.8～

- ◎ベートーヴェン:交響曲第9番
- ①15:00 ②現田茂夫(指揮)、藝大第九オーケストラ&合唱団 ③5,000円



2023.11.23 東京藝大シンフォニーオーケストラ

2024.7 JULY

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

4日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート6

◎トマジ:サクソフォン協奏曲

◎サン=サーンス:ピアノ協奏曲第5番

①11:00 ②光井梨紗(Sax)、上田萌莉(Pf)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

10日(水)

奏楽堂

東京藝大ウィンドオーケストラ

藝大定期吹奏楽第97回 + 管打楽器シリーズ2024

◎スパーク:トロンボーン協奏曲 他

①19:00 ②オラフ・オット(Tb)、大井剛史(指揮)、東京藝大ウィンドオーケストラ ③一般2,500円、高校生以下500円

18日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート7

◎コルンゴルト:歌劇《死の都》より〈マリエッタの歌〉他

◎エスケシュ:オルガン協奏曲第3番〈時の4つの顔〉

①11:00 ②白川憂里亜(Sop)、塩澤真輝(Org)、山下一史(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

18日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(オペラ・指揮)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

25日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート8

◎橋本朗花:「Unfreedom in Freedom」for Orchestra

◎プロコフィエフ:ピアノ協奏曲第3番

①11:00 ②橋本朗花(作曲)、小倉悠(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

25日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(指揮)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

2024.8 AUGUST

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

8日(木)

奏楽堂

藝大21

藝大とあそぼう

詳細後日発表

22日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(ピアノ)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

24日(土)

奏楽堂

第2回アカンサス音楽祭

第1日「邦楽の日」

①15:00 詳細後日発表

25日(日)

奏楽堂

第2回アカンサス音楽祭

第2日「オーケストラの日」

◎ブラームス:交響曲第2番 ほか

①15:00 ②佐藤晴真(Vc)、大野和士(指揮)、朝岡隆(MC)、東京藝大アカンサスフェスティバル・オーケストラ

29日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート9

◎小沼竜之:キーウィータース/クラマー

クラリネットとオーケストラのための

◎ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番

①11:00 ②小沼竜之(作曲)、堀内龍星(Pf)、現田茂夫(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

5日(木)

奏楽堂

モーニング・コンサート10

◎小松里菜:「6:45発 特急 My DIARY」
オーケストラのための

◎ブラームス:ヴァイオリン協奏曲

①11:00 ②小松里菜(作曲)、鈴木茉侑(Vn)、梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

6日(金)、7日(土)、8日(日)

藝祭演奏会

④藝祭演奏会は奏楽堂や第6ホールをはじめとして、上野校地のさまざまな場所で行われます。

問合せ:学生課 TEL 050-5525-2068

12日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(木管・金管)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

13日(金)

奏楽堂

藝大21

Jazz in 藝大 2024

◎Sing Sing Sing

◎Memories Of You

◎Fat Mama's Samba

◎Captain Senor Mouse

◎Wuptki 他

①19:00 ②本多俊之(Sax)、須川展也(指揮 / Sax)、北村英治(C)、藤本隆文(Vib)、川口千里(Ds)、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラ 他 ③5,000円

「JAZZ in 藝大」のCD 第2弾が発売中!



2021年にリリースされた『GEIDAI PLAYS HONDA』に続き、このたびJAZZ in 藝大のCD第2弾『TIME TO FLY』が発売となりました。ヒサクニヒコさんのイラストが目を引くこのアルバムは、主に2022年・2023年の公演で演奏された曲目の中から8曲を選び、藝大・千住キャンパスのスタジオでレコーディングを行いました。本公演ホストの本多俊之が客員教授に、須川展也が招聘教授、藤本隆文教授、東京藝大スペシャルウィンドオーケストラには栃本浩規教授・古賀慎治教授も加わり、さらには'22年公演のゲストだった渡辺香津美さんとつのだ☆ひろさんも参加した、スペシャルな一枚です。

レジェンド北村英治を迎え、今年もライブ開催!

さて、そんな「JAZZ in 藝大」、今年の公演は9月13日に開催予定です。(例年と違ってソフレですので、お間違いなく。)今回のゲストはなんと、ジャズ・クラリネットの巨匠、北村英治さん。そして、ドラマには若手注目株の川口千里さんをお迎えします。本多俊之・須川展也・藤本隆文の教員陣とゲストによる第1部に続いて、第2部にはもちろん東京藝大スペシャルウィンドオーケストラが登場。一夜だけの熱いステージを、どうぞお楽しみに!



5日(土)、6日(日)

奏楽堂

藝大オペラ定期第70回

- ◎モーツァルト:《フィガロの結婚》
- ①14:00 ②大学院音楽研究科オペラ専攻生 他、現田茂夫(指揮)、久恒秀典(演出)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③S席6,000円、バルコニー席5,000円

11日(金)

奏楽堂

藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会(藝大定期第424回)

- ◎曲目後日発表
- ①19:00 ②梅田俊明(指揮)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③4,000円

12日(土)

奏楽堂

ピアノシリーズ2024 音楽の至宝vol.10 2台ピアノで綴る名曲の午後

- ◎シューマン:アンダンテと変奏曲
- ◎ラヴェル:序奏とアレグロ
- ◎ビゼー(G.アンダーソン編曲):カレルン・ファンタジー
- ◎ガーシュイン(グレインジャー編曲):〈ボーギーとベス〉による幻想曲
- ◎ラフマニノフ:組曲第2番 Op.17
- ①15:00 ②青柳晋、伊藤恵、東誠三、江口玲、野原みどり、萩原麻未、今田篤、西村翔太郎、渡川ナタリ、千釜由美子(Pf)
- ③一般3,000円、学生1,000円

17日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(古楽)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

過去の公演から



2023.10 藝大オペラ定期

20日(日)

奏楽堂

藝大プロジェクト2024 第1回

詳細後日発表

26日(土)

奏楽堂

上野の森オルガンシリーズ2024 フォーレ没後100年に寄せて(仮)

- ◎フォーレ:小ミサ曲、《ペレアスとメリザンド》より(前奏曲)
- ◎サン=サーンス:前奏曲とフーガ op.99 他
- ①15:00 ②廣江理枝/近藤岳(Org.)、野々下由香里(Sop)、藝大古楽専攻ヴォーカルアンサンブル
- ③一般3,000円、学生1,000円

27日(日)

第6ホール

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 創立70周年記念コンサート 究極の九曲〜飛翔 GEIKO 70th Anniversary〜

- ◎遠藤雅夫、奥慶一、佐怒賀悦子、秦形亜樹子、北原敦子、今村央子、光永浩一郎、阿部加奈子、青柿将大による2台ピアノの新作(編曲作品含む)99作品
- ①18:00 ②武内俊之/遠藤雅夫/小池ちとせ/加納文子/本堂峻哉/沼田宏行/安田正昭/飯野明日香/黒岩航紀/渡邊智道/永井基慎/奥田ななみ/渡邊さくら(Pf)
- ③無料(要申込)
- ④詳細はウェブサイト(<https://geiko.geidai.ac.jp/>)

31日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

木曜コンサート(作曲)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988



2023.11.5 上野の森オルガンシリーズ



藝大プロジェクトとは? この秋も開催予定!



毎年特定のテーマを設け、独自の視点からアプローチを試みる演奏藝術センターのオリジナル企画です。テーマに合わせて毎回学内各専攻の教員・学生、そして外部の専門家などさまざまな人々と横断的に関わりながら魅力的な舞台を作ってきました。

2022年は水木しげる先生の生誕百年に着想を得、「藝大百鬼夜行」と題して妖怪をテーマに古今東西の音楽作品を取り上げました。2023年はコロナ禍の象徴でもあったマスクに着目し「仮面——隠されたもの、顕れたもの」というテーマで仮面(マスク)にちなんだ作品を取り上げました。

続く今年は……「西洋音楽が見た日本/日本が見た西洋音楽(仮)」というテーマで、日本と西洋との関係の在り方を、音楽を通して問い直したいと思います。日本という存在が、西洋音楽の中で取り入れられたのは、明治の開国以前にはなかったのでしょうか。逆に、日本は西洋の(クラシック)音楽をどのように受容し、日本の文脈の中で新たな作品として昇華させてきたのでしょうか。最新の歴史学研究成果を取り込みつつ迫ります!ぜひご期待ください。



藝大プロジェクト2023「仮面——隠されたもの、顕れたもの」より

今後のコンサート予定一覧(2024年11月~2025年3月)

- 11月2日(土)
芸大とあそぼう in 北とびあ
- 11月3日(日)
うたシリーズ2024
- 11月8日(金)
藝大フィルハーモニア管弦楽団 合唱定期演奏会
- 11月9日(土)
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校
創立70周年記念演奏会
- 11月14日(木)
モーニング・コンサート11
- 11月16日(土)
東京藝大ウィンドオーケストラ
- 11月20日(水)
邦楽定期演奏会第90回
- 11月21日(木)
東京藝大シンフォニーオーケストラ第70回
- 11月23日(土・祝)
藝大プロジェクト2024 第2回
- 12月1日(日)
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校
70周年記念ポップスコンサート(仮題)

- 2025年
- 2月1日(土)
藝大定期室内楽 第1日
- 2月2日(日)
藝大定期室内楽 第2日
- 2月16日(日)
東京藝大チェンバーオーケストラ
第44回定期演奏会
- 2月20日(木)
モーニング・コンサート12
- 3月13日(木)
モーニング・コンサート13
- 3月20日(木・祝)
安良岡章夫 退任記念演奏会
- 3月22日(土)
福島明也 退任記念演奏会
- 3月23日(日)
平松英子 退任記念演奏会
- 3月27日(木)
第18回奏楽堂企画学内公募演奏会
- 3月30日(日)
東京藝大ジュニア・アカデミー成果披露演奏会

にいる店主と蒸留酒のボトルを暗闇から浮かびあがらせている。ほかには客はいなく、白髪を後ろにひとつでしばったおじいさんの店主がひとり、まるでこれまでも、そして

これからも永遠にずっとそこにいるかのように静かにたしかに佇んで、煙草をふかしている。おそらくスピーカーから流れているジャズのバラードを聴いているのだろう。

わたしはスコッチをオンザロックでお願いする。店主は無言で頷くと、大きな板氷を持ちあげてアイスピックで砕き、お酒を作る。ピート感の強いそのウイスキーから漂

う実態のない煙の香りが、店主が吐き出す葉巻の副流煙とゆったりと交わって親密なあたたかみを作りあげる。暗い店内のなかに、雑多な思考が溶けていくように。

あらためて今日聴いた音楽を思い返しながら、氷に溶けて徐々にやさしさを増していくスコッチを味わっていると、扉がひらき、常連と思しき中年女性の客が入ってくる。彼女は「パリジャンを

ちようだい」と言うとき、季節外れの白い百合の花を店主にわたす。店主は慣れた手つきで花瓶に花をいけたあと、ミキシンンググラスにジンとベルモットとカシスと砕いた

氷を入れて素早くステアする。

パリジャンができあがって、カクテルグラスに注がれる。僅かな光とどぼしい火が照らすその赤いショートカクテルは、どろっとしつとも透

き通った妖艶さを持つている。彼女はそれをくつと飲んだあと「今日で4年だわ」と言う。店主が静かに頷くと、「もうこの曲流すの、やめなさいよ」と続ける。そうは言

い一つも彼女はその音楽に耳を傾け、ほのかに涙ぐむ。静かな音楽だけでも、わたしにはそれがしんみりとするようなものとは思えない。その音楽が終わり、バ

チツと小さな音がすると、わたしはそれがレコードだったことに気が付く。店主が暗闇のなかで器用にレコードを替えているあいだに彼女は、お金を置いて店を出ていく。それを見たわたしも、店主に「ごちそうさまでした」と言って、だいた

い同じくらい金額を置いて、店を後にする。さっきまで暗いと思っていた谷中の街も、バーを出たあとではちよつとやさしさが欠けるくらい明るく感じてしまう。わたしはもう少しこの街を歩きたい。染み込むようにじんわりと。(完)

ふせさくひこ・音楽批評家



奏楽堂小説

布施砂丘彦

からっとした秋晴れの夕方、上野公園の先にある東京芸大のホールでオーケストラの公演を聴いたわたしは、その響きをあたまのなかで反芻しながら曲がりくねった谷中の道を歩いていく。まだ21時過ぎだというのに、すでにこの街は静かな暗さをたたえている。わたしは大事な音楽を聴いたあとに独りであてもなく歩くのが好きだ。さつき聴いたばかりの音楽、わたしの皮膚にまとわりつくそれが、じんわりと身体のなかに染み込んでいく。けして流れ落ちないよう、慎重に、

この街を歩いていく。

今日の演目は不思議なものだった。ラヴェルの組曲「クープランの墓」、ジヨリヴェという20世紀の作曲家によるファゴット協奏曲、そしてエルガーの「エニグマ変奏曲」だ。パンフレットを読むと、それがどうやら死者へ向けた追悼のような音楽だということが分かった。プログラムの表紙には「二十二人を偲び、祈る」と書かれている。誰か特定のひとへ向けた音楽というのには、美しい。そこには二人称的な親密さがある。恋愛の歌、死者への祈り、そのどちらもが、客席にいるわたしたちには向けられていな

い。聴衆は蚊帳の外だ。しかし、なぜかそういう音楽こそ、客席にいるわたしはどこかへ強く想いを馳せることができている。まう。

ラヴェルとエルガーは複数の部分から成っている音楽で、それぞれに特定の死者の名前が付されているようだ。パンフレットの裏表紙は墓石のようなデザインで、そこには捧げられたひとびとの名前が載っている。数をかぞえる。19名。ここに今回の作曲家の名前を足すと、21名。あれ？ どういうことだ。表には「二十二人を偲び、祈る」と書いてある。1人足りない。公演を聴き終

わってカーテンコールのときにそれに気が付いたわたしは、この「あと一人」が誰なのかを考えながら、この谷中の街をたちもとおっている。

暗い道すがら、小さな豆電球の灯りに気が付く。それは小さなビルの1階に添えられており、「秋の裏」と書かれた控えめな看板と、茶室の躍り口のように小さな扉がある。バーだろう。明らかに入りくいその扉を、勇気を持ってあけてみる。

カウンターが6席ほどの小さなバーだった。店内は非常に暗くて、控えめな電球といくつかの蝋燭が、カウンターのなか



アカンサスの名のもと、音楽で、つながる。

若き芸術家たちにエールを。

2024年夏、第2回「アカンサス音楽祭」開催!



芸術の素晴らしさ・音楽の力を信じて、音楽ファンと藝大卒業生・学生がつながる! 藝大を象徴する花・アカンサスの名を冠した音楽祭が、今年も開催されます。

芸術を取り巻き厳しい状況が続く中、芸術に携わる人々は苦境と闘いながらそれぞれに努力と工夫を続けてきましたが、東京藝術大学においても、同大学音楽学部出身者と音楽学部同声会を中心に、昨夏第1回の「アカンサス音楽祭」を立ち上げました。

2023年8月26日(土)は、第1日「室内楽の日」として多彩な出演者が、バラエティに富んだプログラムを展開。また翌27日(日)は第2日「オーケストラの日」として、東京藝大出身の小林研一郎(指揮)と小山実稚恵(ピアノ)が、全国から集結した藝大出身者による特別編成の「東京藝大アカンサス フェスティバル・オーケストラ(コンサートマスターは澤和樹)」と協演しました。満場の観客を前に、小山はラマニノフのピアノ協奏曲第2番を渾身の演奏。そして後半は、「炎のマエストロ、コバケン先生」の真骨頂チャイコフスキー「交響曲第5番」の大熱演。いつまでも尽きない拍手とスタンディング・オベーションが、この音楽祭の成果を象徴していました。

第1回アカンサス音楽祭の様相から

成の「東京藝大アカンサス フェスティバル・オーケストラ(コンサートマスターは澤和樹)」と協演しました。満場の観客を前に、小山はラマニノフのピアノ協奏曲第2番を渾身の演奏。そして後半は、「炎のマエストロ、コバケン先生」の真骨頂チャイコフスキー「交響曲第5番」の大熱演。いつまでも尽きない拍手とスタンディング・オベーションが、この音楽祭の成果を象徴していました。

さてこの夏も、第2回アカンサス音楽祭が藝大音楽堂で開催されます。初日の8月24日(土)は何と「邦楽の日」! 藝大邦楽陣が満を持したプログラムで臨み、邦楽の素晴らしさ、楽しさ、奥深い世界を披露します。翌25日(日)は昨年同様「オーケストラの日」とし、指揮に大野和士、ソリストに佐藤晴真(チェロ)を迎え、東京藝大アカンサス フェスティバル・オーケストラと協演します(いずれも15時開演予定・料金未定)。皆様のご支援とご来場を心よりお待ちしております。

©東京藝術大学(撮影:横田敦史)



小林研一郎(第2日「オーケストラの日」) 小山実稚恵(同)



第1日「室内楽の日」より



指揮:大野和士



チェロ:佐藤晴真

- ご出演の皆様方のご厚意により、アカンサス音楽祭の収益は、東京藝術大学音楽学部へ寄付されます。
- 大学ウェブサイト内の「アカンサス音楽祭」特設ページでは、昨年の公演の様相を無料でご覧いただけます。(同ページへの、いいね、フォローをお願いします)
- 本公演の情報は、一部本冊子P.14にも掲載されております。出演者・曲目・料金など公演の詳細は、本学ウェブサイトなどで順次発表してまいります。



(文中敬称略/情報は2024年3月17日現在のものです)

藝祭2024 開催決定! 9月6日(金)・7日(土)・8日(日) | 東京藝術大学上野キャンパス 他



2022年

上野の社をアートと青春で埋め尽くす

藝大が誇るお祭り「藝祭2024」が、今年も初秋の上野の森を彩ります。美術学部を中心とした絵画・彫刻・工芸などの作品展示、音楽学部を中心とした演奏会や野外ライブなど幅広いプログラム。さらには専攻を超えて学部1年生の生徒が作り上げる4基の御興の展示とパフォーマンスも行われます。アートマーケットや模擬店の出店もあり、多彩に展開します。詳しい内容は、決定次第大学のホームページから「藝祭2024」の特設サイトにて順次ご紹介してまいります(8月中旬頃開設予定)。ぜひご期待・ご来場ください。



2023年



STEINWAY & SONS

170年の伝統が紡ぎ出す
至高の響き

1853年創業より受け継がれる

ピアノづくりの情熱と技術

語り継がれる比類なき音色と響き

コンサートでソロピアニストの97%に選ばれる

音楽を愛する者の期待に応えるピアノです

STEINWAY & SONS
NEW YORK
HAMBURG

Steinway & Sons Japan, Ltd.

Tel: 03-5251-6550

ブランドについての詳細やイベントのご案内
などを公式Webよりご覧いただけます

www.steinway.co.jp





ずっと、音楽と一緒に。

ON-KEN SCOPE

<https://www.yamaha-mf.or.jp/onkenscope/>

生まれた時から、そして大人になっても、音楽は私たちの暮らしに溶け込んでいます。「ON-KEN SCOPE」には、そんな音楽がより身近に感じられる記事や、より深い知識が得られる記事など、今日から役に立つ情報が満載です。



子育て・教育

子育てに一生懸命なパパ・ママへ。
お子さんの音楽への目覚めを後押しします。



学び・教養

音楽への知的好奇心を満たしたい方へ。
様々な角度から音楽を捉え、掘り下げます。



健康・暮らし

生活の中で音楽を生かしたい方へ。
音楽と共に暮らす楽しさを伝えます。



研究・レポート

もっと深く音楽について知りたい方へ。
音楽研究を、研究者の言葉でご紹介します。

ヤマハ音楽研究所について

ヤマハ音楽研究所は、ヤマハ音楽振興会が推進する音楽教育活動について、その原理や方法論を探るために1990年に開設されました。現在では、研究者や研究機関と連携しながら、音楽を様々な視点から調査・研究し、その成果を音楽教育の場をはじめ、社会に還元することを目指しています。

ヤマハ音楽研究所 〒153-8666 東京都目黒区下目黒 3-24-22 ヤマハ音楽振興会内
<https://www.yamaha-mf.or.jp/onken/>

上野の杜によみがえる江戸の味と粋



上野池之端
鰻割烹 **伊豆栄**
<http://www.izuei.co.jp/>

本店 03-3831-0954
 不忍亭 03-3832-0785
 梅川亭 03-5685-2011
 ※ 営業時間 11:00~21:00 (L.O. 20:30)

ハヤシライス
 一週間以上かけて作る
 デミグラスソースの味わい。



洋食
黒船亭

KUROFUNETEI
 UENO TOKYO



お食事だけでなく、ミニライブ・コンサートが行える
 多目的スペース完備。洋食と、ワインと、音楽と、
 楽しいひとときをご用意致します。

営業時間 11:30 ~ 21:45 (21:00 L.O.) 月曜定休
 台東区上野 2-13-13 キクヤビル 4F
 電話: 03-3837-1617
<https://www.kurofunetei.co.jp/>



上野公園前

あんみつ **みはし**

上野本店 台東区上野4-9-7
 TEL: 03-3831-0384

アトレ上野店、パルコヤ上野店
 松坂屋上野店

<https://www.mihashi.co.jp>

ecute
Nippori

日暮里駅

Tokyo
University
of
the Arts

Yanesen Area

UENO PARK

ecute
Ueno

上野駅

楽しいこぎ
i R C ~ F # E

ecute

JR東日本のエキナカ商業施設、
「エキュート上野」と「エキュート日暮里」。

駅のなかに楽しいお店をキューとつめ込みました。
どちらも藝大から歩いて行けるところにあります。
ぜひ、お立ち寄りください。



ECUTE.UENO



ECUTE.NIPPORI



上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

創業明治5年



〒110-8715

東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03 (3821) 2181 (代表) FAX : 03 (3824) 2731

<https://www.seiyoken.co.jp/>



MEETS ART

～人とアートをつなぐ場所～



美術画廊

開放感と落ち着きある空間に
国内外の有名・巨匠作家作品や
注目の中堅・若手作家作品を展覧。
現在の美術界を代表する
名作・名品をご堪能ください。



Matsuzakaya

松坂屋・上野店

電話(03)3832-1111 東京都台東区上野3-29-5

【営業時間】10時～20時

※中2階～2階: 10時～19時、3階～8階: 10時～18時30分

※営業時間・イベント内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は松坂屋上野店ホームページをご覧ください。



菓土菓 桃林堂



上野店 (和菓子販売・喫茶)

〒110-0002 東京都台東区上野板本1-5-7

TEL 03 3828-9826/2000 info@touzindo100.jp

FAX 03 3821-4800

HP www.touzindo100.jp



漆・華・音

漆塗りのヤナギサワサクソフォーン
伝統も独創も、とどまることなく未来へ。



Tenor Saxophone「寒椿」
管体：プラスチック製、漆塗り(平蒔絵・高蒔絵)仕上

製造元

柳澤管楽器株式会社
<https://www.yanagisawasax.co.jp/>

発売元

1945年前業 楽器・楽譜の総合卸商社
株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区築日本橋1-1-8
Tel. 03-3866-2215 / 03-3866-2210
<https://www.prima-gakki.co.jp/>





さあ、新しい自分に 会いに行こう。



聴く人も、奏でる人も、歌う人も。
すこし深く、その先へ。
これまでにない「自分」と出会える、
これまでにない「音楽」の体験をあなたにも。

ヤマハ銀座店

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 TEL:03-3572-3171(代) <https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza>



ピアノ芸術。 もう170年、まだ170年。

C. BECHSTEIN

1853年に創業以来、リストやドビュッシーなど、
偉大な音楽家にインスピレーションを与え続けてきたC.ベヒシュタイン。
ベヒシュタインはこのピアノ芸術を、ベヒシュタイン・ヨーロッパの
W.ホフマンとともに受け継ぎ、さらなる感動をお届けしてまいります。



ベヒシュタイン・セントラム 東京 TEL:03-6811-2925

<https://www.bechstein.co.jp/>



ピアノ・楽譜のことなら カワイ表参道へ

関東最大のカワイピアノショップへ、
是非ご来店くださいませ。
スタッフ一同心よりお待ちしております。



- 1F 楽譜・デジタルピアノ・アップライトピアノ
- 2F コンサートサロン「パウゼ」
- 3F グランドピアノ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-1

カワイ表参道

SHIGERU KAWAI グランドピアノに試弾受付中 TEL03-3409-2511 FAX03-3409-2598

高値下取り
期間中ピアノご成約のお客様には、お手持ちのピアノ・電子ピアノを高値下取りいたします。(下記要定額付)

ボーナス一括払い手数料無料
3〜120回クレジット払いもご利用いただけます。(ボーナス利用可)

防音相談受付中
ピアノを快適に弾ける環境づくりのお手伝いいたします。

調律修理承ります
技術者が責任を持ってピアノをお守りします。

選ばれるのには理由がある。
安心と信頼のブランド。



45年の実績、防音工事は高橋建設

高橋建設 防音

検索

本社:神奈川県川崎市宮前区神木1-7-8 TEL 0120-55-0065

オペラシアターこんにやく座公演

オペラ

リア王

新作初演

出演

オペラシアターこんにやく座

サクソフォン 野原 孝

コントラバス 佐々木大輔

パーカッション 高良久美子

ピアノ(日替わり) 服部真理子

入川 舜

✦原作 ウィリアム・シェイクスピア
(小田島雄志訳による)

✦台本・演出 上村聡史

✦台本・作曲・音楽監督 萩 京子

2024年

9月13日(金)~23日(月祝) 吉祥寺シアター (東京・武蔵野市)



オペラシアターこんにやく座 [こんにやく座 検索](https://www.konnyakuza.com/)
<https://www.konnyakuza.com/>



東京・浅草 犬印鞆製作所



犬印鞆製作所

TEL: 03-5844-5377
TEL: 03-5806-1712



Instagram

犬印鞆製作所 浅草駒形工房
東京都台東区駒形1-10-2F

犬印鞆製作所 浅草駒形工房
03-3844-5377

犬印鞆製作所 浅草駒形工房
03-3844-5377

犬印鞆製作所 浅草駒形工房
03-3844-5377

犬印鞆製作所 浅草駒形工房
03-3844-5377

藝大アートプラザ

東京藝術大学 × 小学館 藝大アートプラザ共同運営事業
～変わり続けるアートの広場～

藝大の東京藝術大学の学生、卒業生、教員など、
藝大に関わる作家たちの作品に出会うことができる場所です



東京藝術大学 美術学部構内
東京都台東区上野公園12-8 TEL 050-5525-2102
営業時間 10:00～18:00 ※変更の可能性もあるためHP等でご確認ください
定休日 月曜日(祝日の場合は営業して翌火曜日休業、展示替え期間中は休業)



小学館の通販サイト
「LIFETUNES MALL」にて
展示作品の一部を販売して
おります ▶



学大たんけん隊 番外編 ちょっといい話

「ヤギの目」は、取手キャンパスから アートの行方を見つめているのだ。



茨城県の南、利根川を挟んで千葉県と向かい合う取手(とりで)市にも、
藝大キャンパスがあるのをご存じですか? 本誌の表紙に登場された小沢
剛教授は、ここで「ヤギの目」というプロジェクトに取り組んでいます。2020
年、2頭のヤギが取手キャンパスにやってきたことをきっかけに、先端芸術
表現料の小沢剛研究室と、この「取手アートプロジェクト」が立ち上がりま
した。現代における課題を乗り越え、多様なヒトをつなぐ存在としてヤギを捉え、持続可能な創作や
研究、新たな表現活動の場を作り、次世代のコミュニティのあり方も考察するというもの。昨年は「ヤ
ギの目ピエンナーレ」を開催し話題に。一般公開のイベントも随時開催していますので、藝大取手キャン
パスのウェブサイトなどにご注目!



① 東京藝術大学演奏藝術センターについて

東京藝術大学演奏藝術センターは、奏楽堂を舞台に美術学部・音楽学部の枠を越えて、演奏および音楽的舞台芸術の創造的な「場」をプロデュースするために創設されました。藝大から社会への情報発信の窓口として、本学の教育研究成果の発表をはじめ、さまざまなコンサートの企画・制作・広報活動などを行う一方、『劇場技術論』『障がいとアーツ研究』『社会哲学特講』『舞台芸術広報概論』など学部にもたがるユニークな授業を実施しています。なお、公演は下記の3つの柱を軸に展開しています。

① 藝大プロジェクト

音楽学部各専攻の枠を越え、さらには美術学部との連携も図る試み

② 奏楽堂シリーズ

音楽学部各専攻の専門性、独自性を活かしたコンサートシリーズ

③ 藝大21

既存の概念にとらわれず、さまざまな音楽の「今」を問う企画

さまざまなチャンネルで発信中!

東京藝術大学演奏藝術センターのSNSアカウントに「いいね!」やフォロー、またリポストなどをよろしくお願いたします。

演奏藝術センターのウェブサイトへようこそ!



東京藝術大学演奏藝術センターの公式ウェブサイトはこちらです。藝大奏楽堂の一部の演奏会や、演奏藝術センターの活動の他、当日券や公演内容の変更についても適宜ご案内しております。「藝大ウェブサイト」と併せてご利用ください。

演奏藝術センター

検索

<https://www.pac.geidai.ac.jp/>



SNSでも応援お願いたします!



Facebook「演奏藝術センター」アカウントに「いいね!」をお願いします!

藝大奏楽堂の演奏会などの最新情報や、当日券の有無や公演内容の変更、リハーサル風景、とっておきの裏話など配信!



X(旧twitter)はこちら。ぜひフォローをお願いします。

演奏藝術センターの公式マスコットキャラクターエラメルくんが演奏会最新情報や、舞台裏、イベント企画の情報などをつぶやいています。



エラメルくん

演奏藝術センター X

検索



Instagramはこちら。ぜひフォローをお願いします。



藝大ミュージックアーカイブ

「藝大ミュージックアーカイブ」は、東京藝術大学でこれまでに行われた演奏会の記録音源・映像を集めた公式ウェブサイトです。定期演奏会、演奏藝術センター企画演奏会、モーニング・コンサート、博士学位審査会、海外提携校交流演奏会などを無料で配信しています。

(運営:音楽総合研究センター・音響研究室)

X(旧Twitter) @arcmusic_GEIDAI Facebook @arcmusic.geidai
ウェブサイト <https://gma.geidai.ac.jp/>

※一般非公開または一部のみ公開している公演もあります。

「藝大第九」ほか人気公演を無料で配信中!



エラメルくん
りんせつけん



《東京藝術大学音楽学部各ホール案内》



INFORMATION ● 東京藝術大学奏楽堂

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8
 TEL 050-5525-2300(東京藝術大学演奏藝術センター)
東京藝術大学ウェブサイト
<https://www.geidai.ac.jp/>



※旧奏楽堂(旧東京音楽学校奏楽堂)は、藝大構内ではなく上野公園の中にあります。(下記地図参照)

交通・アクセス案内

- JR 上野駅(公園口)、JR 鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10 分
 - 京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅、東京メトロ銀座線上野駅より徒歩 15 分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



◀ 東京藝術大学のウェブサイトはこちら



ご感想募集!

ご覧の「コンサート・スケジュール2024年度前期版」につきまして、ご感想やご要望、「取り上げてほしい」など、必要事項ご記入のうえ以下にお送りください。お寄せいただいた方には、次号をお送りするほか、抽選で公演のご招待券や記念品などをお送りさせていただきます。 ※発表は商品発送をもって代えさせていただきます。

必要事項

①ご住所(郵便番号) ②お名前 ③メールでのご案内を希望される場合はアドレスもご記入ください。

宛先/封書・ハガキまたは FAX で

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 FAX:03-5685-7728
 東京藝大演奏藝術センターCS24係

編集後記

音楽は常に武器になる危険性を孕んでいます。現在戦争が起きている地域や、あるいはナチス・ドイツだけではありません。山田耕筰が音楽挺身隊の隊長を務めた戦時中の日本には「音楽は軍需品なり」というスローガンがありました。わたしたち音楽に携わる者はその危険性から目を逸らしてはいけません。表紙の「ベジタブル・ウェポン」で使用された野菜は撮影後に調理され、参加者たちがそれを食べるようです。その味に思いを馳せずには、いられません。(砂岡)

到着の日はずり空、南半球で季節は夏の始めのはずだが、肌寒い日が続く。遥かアルゼンチン、プエノスアイレスのコロン劇場。この廊下をあのマリア・カラスも歩いたのかな、と思いながら本番前に急ぎ足で館内を撮影。終演後、熱狂のカーテンコールの余韻を味わいながら、改めてこのツアーの実現を支えてくださった内外の多くの方々への深い感謝の想いがつりました。¡ Mil Gracias ! (阿南)



東京藝術大学

表紙作品 = 「Vesitable Weapon」より

小沢剛(美術家・東京藝術大学美術学部教授)

小沢剛(おざわ・つよし)

美術家。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授。東京生まれ。東京藝大在学中から、風景の中に自作の地蔵を建立し写真に収める《地蔵建立》を開始。その後も牛乳箱を用いた超小型移動式ギャラリー《なすび画廊》や《相談芸術》、日本美術史の名作を醤油でリメイクした《醤油画資料館》など、常に独創的な活動で注目を集めてきた。2001年より野菜で出来た武器を女性が持つポートレート(撮影終了後は解体して食するという)のシリーズ《ベジタブル・ウェポン》を展開。04年「同時に答えるYesとNo!」、09年「透明ランナーは走りつづける」、18年「不完全—パラレルな美術史」等の個展を開催。13年には「光のない。(プロローグ?)」(イェリネク作)で初の舞台演出・美術を手がける。同年には歴史上の人物を題材に「帰って来た」シリーズを制作。第69回芸術選奨文部科学大臣賞受賞(2019)

発行 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏藝術センター(発行人 阿南一徳)

企画・編集: 東京藝術大学演奏藝術センター(砂岡弦・阿南一徳)

写真撮影: 東京藝術大学演奏藝術センター/音楽学部演奏企画室/横田敦史

本文デザイン: 株式会社ヤマジ(栗原健・日熊敬三) 印刷: 株式会社ヤマジ

2024年4月発行 ※事前の承諾なく転載・複製・改変等の二次使用をすることを固く禁じます。